

自己紹介 支部役員 上田 明（富山呉東分会）

2022 年度から富山呉東地区の支部役員と、昨年 11 月号より北陸支部だよりの編集を担当しています。

趣味としては、油彩画と木版画です。

52 歳の時、佐渡の佐渡版画村美術館で多くの版画に出会い、その面白さ、楽しさから版画をやりたいと思いました。しかし、富山では休日や夜の版画教室が無く、職場近くの富山県民カレッジ水彩画・油彩画教室の夜の部で、まずは絵を描くことから始めました。それから 10 年、第 73 回富山県美術展の洋



県展大賞 冬の待合室 P80

画部門でなんと「県展大賞」を、その秋の越中アートフェスタ平面部門で「奨励賞」をいただきました。これで油彩画に一つの区切りがついたという思と、原点の版画を習いたいという思いから、県民カレッジで臨時の版画教室を開催された先生の教室に通うようになりました。



院友賞 加島町

その翌年には、初めて版画の全国公募展の一つ「板院展」に出品し「研綱賞」をいただき、

その後、院友推薦、院友奨励賞、去年は「院友賞」をいただきました。

今後も油彩画と木版画の二刀流で日々楽しんでいきたいと思っています。また、富山県、滑川市洋画連盟、そして、板画院北陸支部の会員として美術の普及に取り組んでいきたいと思っています。

家族は、私と妻、子供 4 人、その配偶者 4 人、孫 8 人の計 18 人で、毎年になぎやかにお正月を迎えています。